

教員の個人調書

履 歴 書					
ふりがな 氏 名	けいおう たろう 慶應 太郎	男	本籍地	神奈川県	e-mail keio.taro@adst1.keio.ac.jp
生年月日 (年齢)	昭和22年 5月 8日 (満48才)		現住所	〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学	
学 歴					
年 月	事 項				
昭和45年 3月	慶應義塾大学工学部電気工学科卒業				
昭和45年 4月	慶應義塾大学大学院工学研究科電気工学専攻修士課程入学				
昭和47年 3月	同課程修了				
昭和47年 4月	慶應義塾大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程入学				
昭和50年 3月	同課程所定単位取得退学				
昭和53年 3月	工学博士取得 (慶應義塾大学)				
職 歴					
年 月	事 項				
昭和50年 4月	慶應義塾大学助手 (工学部)				
昭和54年 4月	慶應義塾大学専任講師 (工学部)				
昭和59年 4月	慶應義塾大学助教授 (工学部)				
	同大学院電気工学専攻 (昭和60年3月審査 助教授 修士合 博士合 気体電気工学)				
昭和60年 4月～昭和62年 3月	兼理工学部電気工学科学習指導副主任				
昭和63年 4月～平成 1年 3月	兼慶應義塾大学理工学部学習指導副主任 (基礎系)				
平成 2年 7月～平成 1年 9月	核融合科学研究所共同研究員				
平成 3年 4月	慶應義塾大学教授 (理工学部)				
平成 5年 4月～平成 5年 9月	兼慶應義塾大学理工学部電気工学科教室幹事				
平成 5年10月～平成 7年 9月	兼慶應義塾大学理工学部学習指導主任 (基礎系)				

学会及び社会における活動等	
年 月	事 項
昭和53年 5月～昭和54年 9月	日本物理学会放電分科世話人
昭和53年 6月～昭和54年12月	電気学会放電常置専門委員会幹事補佐
昭和55年 1月～昭和54年 9月	電気学会放電技術委員会幹事補佐
昭和55年 4月～昭和57年 9月	電気学会、気体放電シュミレーション技法調査専門委員会幹事
昭和56年 7月	電気学会会員
昭和56年 6月～現在	電気学会論文委員会委員
昭和60年 4月～昭和63年 3月	電気学会、非平衡プラズマの基礎過程調査専門委員会幹事
昭和61年 4月	電気学会、混合ガス絶縁の進歩調査専門委員会委員
昭和61年10月～昭和62年 9月	Int. Symposium on Plasma Chemistry国内組織委員
昭和63年 7月～平成 1年 6月	電気学会編集企画委員会委員
平成 2年10月～平成 1年 6月	Int. Organizing Committee on “Int. Seminar on Reactive Plasmas” .
平成 3年 7月～現在	電気学会出版企画小委員会委員
平成 5年 1月～現在	電気楽器非平衡RFプラズマのシュミレーション技法調査専門委員会委員長
平成 5年 4月～現在	応用物理学会、プラズマエレクトロニクス分科会幹事長
平成 5年10月～現在	Gaseous Electronics Conference (米国) Executive Committee
平成 5年12月～平成 9年11月	Int. Reserch Project on Plasma Flow and Physicochemical Modering/Simulation in Two-and Three-Dimensional Plasma Reactor for Material Processing Vice-Chairman
賞 罰	
年 月	事 項
平成 2年 8月	電気学会賞受賞